



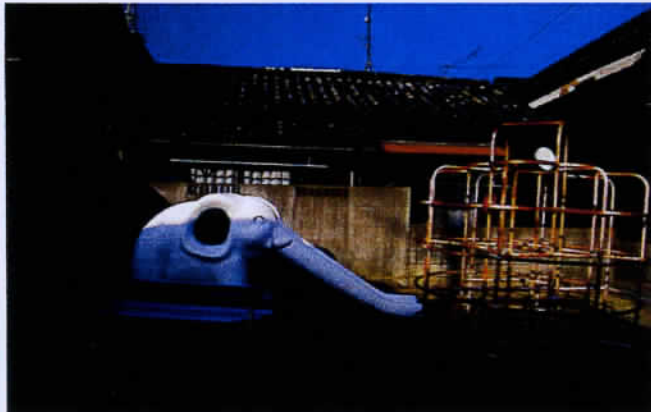
## ☆入賞おめでとう☆

水茎 競	キャノンサークル	6月号	一般カラーの部	佳作	(着陸体制)
高田敏雄	キャノンサークル	6月号	マスターズの部	佳作	(夏の午後)
高田敏雄	サロン、ド、ニッコール	第181回	カラーの部	佳作	(花火の日)
高田敏雄	アサヒカメラ誌	8月号	カラープリントの部	4位	(買物帰り)
井上修一	サロン、ド、ニッコール	第181回	カラーの部	三席	(天気は下り坂)
野呂 彰	日本カメラ誌	7月号	カラープリントの部	銅賞	(小さな公園)
高橋一郎	キャノンサークル	6月号	マスターズの部	一席	(急ぐ)
伊藤広志	アサヒカメラ誌	8月号	カラースライドの部	一位	(佳き日)
河内フジ子	アサヒカメラ誌	8月号	カラースライドの部	4位	(少年時代)

## ☆入賞作品から☆

コダックフォトコンテスト 107号  
自由の部 秀作賞

キャノンサークル 4月号  
一般の部 シルバー賞



**小さな公園** 高田敏雄(大阪) 会員No.34008  
町歩きの途中、路地の奥で偶然見つけた異空間といった感じです。家に人の気配はなく、錆びたジャングルジムから忘れ去られた公園がイメージできます。

ニコンF5 AF24-85mm F8 オート(1-0.5) エクタクロームプロE100VS 手持ち  
陶山市 午窓祭り 8月下旬



夕  
月

西田隆雄  
(大塚町)

EOS 400  
EF-S17-85mm F4-5.6 IS USM  
F8・絞り優先AE  
1/300秒 ISO400  
プリント

ふだん見慣れている街や村も、季節や天候、時間の流いなどによって、まったくイメージが変えることがあります。またそのときの心理状態も影響するかもしれません。

この作品の情景が曇天だったり真昼の光であれば、作者も目を向けることがなかったでしょう。ごく平凡な風景とシルエットの対比に、夕日に染められた空とほろけな月を目にしたとき、作者は微妙な心の揺れ動きを感じ、シャッターを切ったのでしよう。ふつうなら邪魔になる電線やテレビのアンテナにも、流れゆく日常性を感じます。

2階の窓に夕日の光が映っている情景を含め、寂情性に満ちたイメージを持つ、心に残る作品です。

## ☆ 撮影会のお知らせ ☆

5/31(日) 帝塚山音楽祭  
JR長尾駅10:39発 → 阿倍野(阪堺電車) → 帝塚山3丁目、下車 各自現地撮影